



親子自然ウォッチング 2015

# わんぱく遊び隊通信

No.149 2015年8月3日 発行

川で魚とりをしよう！ 琴似発寒川（札幌市西区）

2015年7月4日（曜日） 天気 くもり一時あめ

川の生き物を自分で捕まえて観察しました！ 午後になちよつと雨が降り肌寒かったけれど、魚はたくさん見られました！

## 準備運動

しっかり準備運動して、川での注意事項を良く聞きます  
今日の講師は川のスペシャリスト「おやしさん」です！

## 魚のとりに方講習



足をよく回してね。



下流に網をセットして足で追い込むよ。



## 魚とり開始

お魚いるかな？

たくさんとるぞ！

草の生えているところは魚がいっぱい！



水冷たい♪



お魚バケツにいれて



大きいヤマメいたよ！



## つりの説明

針があるから気をつけてね



えさのミミズをつけるの、ちょっとむずかしい



つれた～！

ササの竿で、小さな魚を釣ってみました。釣れた魚は、↓



シマウキゴリ

ウグイ

## 魚の観察



モクスガニ

コオニヤンマのヤゴ

フクドジョウ



細かいところも良く見えるね

今回観察できたのは、フクドジョウ、シマウキゴリ、ヤマメ、トウヨシノボリ、ヌマチチブ、ウグイ、モクスガニ、スジエビ、ヌマエビ、ヒゲナガカワトビケラ、ヤゴ、カワゲラの仲間、カワニナ など

**魚とりのルール** 保護者の方向けの話です。道内の川や湖には「北海道内水面漁業調整規則」というルールがあり、魚とりにも様々な制限がかけられているのが実情です。大まかに紹介すると、

- ・漁具（自由に使っているのは口径40cm未満のタモ網だけ）
- ・捕獲の禁止の種類（サケ、サクラマスなど）
- ・捕獲できる時期の制限（ヤマメ、アユなど）

・保護水面（水生生物の捕獲自体が禁止されている川や湖）などがあります。ルールを守りながら魚とりをしたいものですね。北海道水産林務部漁業管理課のホームページから分かりやすい資料をPDFでダウンロードできるほか、冊子の配布にも対応しています。「北海道内水面漁業調整規則」でgoogle検索するとトップに出てきます。一度ご覧になって見て下さい。**コラム おやし**

発行・お問合せ 自然ウォッチングセンター

〒005-0005 札幌市南区澄川5条10丁目4-16 Tel: 011-583-5208 Fax: 011-583-5233  
E-mail: wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL: http://homepage2.nifty.com/watching/

編集 美圭

後援：札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）の助成金交付を受けて行うものです。